



編集長：ディンティカム（経済 3）

副編集長：劉麗麗, 劉云梅（経済 3）

編集員：ズオンティリー（環境 2）、紅英（経済 2）、吳志航（経済 2）

李保会（経済 2）、ダカルラムクマル（経済 2）

皆さん、こんにちは

ようこそ、第 32 号四日市大学留学生新聞へ



また、新しい学期に入りましたね。秋の学期は一番忙しいです。勉強、活動など様々がありますよね。多分、頭の中でいろいろな事が巡っていると思います。皆さん頑張ってください。

しかし、今回の新聞を読み忘れないでね。今回も私たちが色々提供しますので、見逃さないでください。



ニュースを

今回の新聞の主なニュースは、下記のとおりです。

1. Discover japan
2. 研修旅行
3. 交流会
4. お知らせ
5. 奨学金
6. Sodoku ゲーム（褒賞あり）
7. その他



何度も応援していただいて、ありがとうございます



このたび、「第11回留学生による日本再発

見の旅—宗村南男留学生奨学金」の受賞者に選ばれ、私と中国人留学生のリレイさんは、東京の旅へ行けるようになり、本当にドキドキしながら、嬉しくてたまりませんでした。実は、ホテルの予約にちょっと困りましたが、やっと予約が出来ました。ほっとしました。でも結局、予定より一日遅れで出発しました。

一日目、朝6時に新宿に着きました。激しい雨でした。降りた瞬間、「寒い！」と感じました。お腹がすいていたので、すぐ店に入って朝食を食べ、天気予報を見ました。3日間の旅は、ずっと雨予報です。ちょっと心配しましたが、ワクワクする気持ちの方が大きくて、全然気になりませんでした。

9時、私たちの「東京旅」の始まりです。最初の目的地は花園神社です。道が分からなくて、元の道に戻ったりして、なかなかたどり着けません。日本人の方に「はなえんじんじゃは、どこですか。」と尋ねても、「知りません。」と言います。もう一度、読み方を調べてみると「はなぞのじんじゃ」という読み方でした。それから、歩いているお姉さんに詳しく道を教えてもらい、やっとの思いで花園神社にたどり着きました。朱色に塗られた社殿の花園神社は、凄く綺麗で感動しました。ここで、お参りし記念写真を撮りました。次に、歌舞伎町の周りを歩きました。中華料理店を見つけ昼食しようと思ったのですが、残念ながら、まだ準備中でした。新宿で驚いたのは、外国人が多かったことです。特に、中国からの観光客のグループに何度も会いました。そして、中国語のアナウンスもよく耳にしました。夕方になり、ホテルにチェックインする前に、近くの喫茶店で休みました。その日は、夜にも出かける予定でしたが、一日中歩いて疲れたので出かけず、ホテルで休みました。

二日目、朝10時過ぎに明治神宮に着きました。緑が多く涼しい森という印象です。豊かな自然で知られる明治神宮には、変な形の木や、人間の姿などに見える木の根などがたくさんありました。最も面白かったのは、鳥にえさをあげたら手で触れることが出来たことです。こんな体験は初めてでした。そして、池の周りに蜻蛉、蝶々、大きい貝殻虫なども見つけました。楽しくて、つい時間を忘れてしまい、急いで次の目的地浅草寺に行くため、東京駅に向いました。しかし、東京駅は広すぎて一時間以上も道に迷い、結局、浅草寺に行くのを諦め皇居に行きました。皇居に着いたのも時間が遅く中に入れなかったのですが、外から見た皇居もすて



きな景色でした。その後、スカイツリーへ行きました。夜だったので、スカイツリーは色が変わるカメレオンのような様子でした。私たちは、近くの店で食事をし、スカイツリーを見たり、スカイツリーの下で水遊びをする子ども達を見たりして過ごし、すごく幸せで平和な夜だと感じました。この夜は、ホテルに着いたのが、もう23時30分頃でした。

三日目、上野動物園へ行きました。動物園は広くて、色々な動物がいました。もちろん、上野動物園で初めて見た動物もたくさんいました。元気そうなカンガルー達がけんかしている姿、長い首のキリン、怖そうなトラ、サル家族、大きな狸などです。そして、可愛いパンダも見ました。動物園に「夜の森」という所もありました。コウモリ、フクロウ、山猫などがすごく速く移動するのを見て、少し怖かったです。怖くて泣いた子供もいました。帰る時、我孫子駅でリレイさんは、「この駅の名前は、中国語で『私の孫』という意味だよ。」と教えてくれました。とても面白いと思いました。旅の終わりに、その夜は焼肉屋さんでいっぱい食べました。最高！本当に最高の夏休みでした。

初めての「東京旅」は、私たちの知らないことばかりでした。印象に残っていることは一人ひとり違うけれど、大学生時代の忘れられない思い出だと思っています。三日間は短かったけれど、文化交流も出来ました。皆さん、このようなチャンスを是非掴んでください。「絶対面白いこといっぱい！」を言える私です。

学校の活動

❖ 小学生の交流会

今年6月中旬の土曜日に、木曾岬小学校へ母国の文化紹介をしてきました。私の担当するクラスは6年生のA班とB班で、二つの班に中国の衣食住と交通、また今の中国の小学校について話しました。このようなことを体験し、初めて先生という職業の大変さが分かったような気がします。

もともと緊張する私は、子供たちだけではなく、保護者の方まで聞きに来るのが分かれると手の振るえが止まらなくなりました。辛い、聞きにきて頂いた保護者の皆さんは綺麗なお母さんでした。また途中カメラのフラッシュでドキドキしましたが、だんだん緊張が薄らいできました。最初子供たちも無口でしたが、時間が経つにつれて中国の文化とは関係のないプライベートな質問をしてきました。例えば、彼女はいますか？いくつですか？結婚してますか？身長は何センチですか？など。本当は私が話した内容について質問をしてほしかったのですが、時代や国が変わってもこのような質問が聞きたいのだなと思いました。



私が文化紹介の中で、現在の中国では高校生まで恋愛は禁止だという話をしました。帰るとき一人の男の子が「彼女いるよ！」って自慢げに話しかけてきました。その子の顔を見て私は、日本の学生さんは本当に幸せだなと思いました。

今回このような活動をして、とても勉強になりました。皆さんもぜひ参加してみてください。きっといい体験になると思います。

経済学部経済経営学科 2年生 呉志航



❖ ボランティア活動

時間が経つのが早いですよね。あっという間に、私は三年生になって、それに、そろそろ三年生も終わりに近づいてきました。ですので、残り時間を大切にしたいです。特に、長い休みの時、色々な事を体験したいです。

去る八月に私と同じ学校の友達と一緒にボランティア活動に参加しました。一日子供の親の代わりに、子供と一緒に遊びました。最初、私一人で二人の子供を預かりました。しかし、なかなか喋ってもらいませんでした。ある日本人の女性が自分の子供が欠席なので、私と一緒に一人ずつ面倒を見ました。一時間過ぎても、喋ってもらえませんでした。どうしようかな、もうあきらめてしまおうと思ったんですが、何もやっぱりこれは私の試練なんで、頑張りましょうと自分で応援していました。相手に無視されても、一生懸命、一方的に話しかけました。「ずっと水を流して、石までも擦れてくる」というベトナムのことわざです。ようやく、彼女から喋ってもらえました。さらに、昼ご飯のおにぎりまでも作ってもらいました。なんとなく私の心が温かくなりました。とても嬉しかったです。そして、一緒にゲームをしたり、写真を撮ったりしました。また、他の子供達にも一緒に遊びました。私にとって、今回のボランティアが私の貴重な体験になったと思います。

皆一年生、二年生の方々はまだ時間が沢山ありますので、ぜひボランティアに参加して、様々な思い出や経験をした方がいいと思います。皆さん、ぜひこれから有意義な休みを過ごしてくださいね。

経済学部経済経営学科 3年生 ディンティカム

学校の活動

❖ 文化交流会

9月17日、9月18日に四日市大学の中国・内モンゴルの留学生の3人（経済学部、4年生のゴ・ダイケイさん、2年生紅英、2年生ヘイヘイさん）が暁高校文化祭で中国・内モンゴルの展示ブースを出展しました。毎年四日市大学の留学生が行っているそうです。去年はミャンマー人の学生でした。

今年の展示では、内モンゴルの自然や生活、家庭料理やモンゴルのナーダム祭での三大競技、競馬、相撲、弓の写真のほか、民族衣装や教科書と辞書が並べました。そして、民族衣装を試着した高校生は、「これは文化祭だ」と言っていました。

モンゴル語の紹介では、私たちがモンゴル文字の意味や読み方を書きました。モンゴルの発音は少しのは日本語と似ていて、高校生の皆さんに関心を持ってもらえました。また、内モンゴルから持ってきた皮で作った工芸品、「ゲル」の形をした小物入れ、「靴」の形をした筆立て、いろいろな形のキーホルダー、また、ブレスレットなども販売しました。「かわいい！」と言ってもらえて、買っていただいた人も多くいました。参加した私達にとって、高校文化祭に参加して、日本文化を学び、そして、自分の民族の雄大な自然、モンゴルの料理、モンゴルの結婚式、母国語を紹介でき、とても貴重な経験になりました。

経済学部経済経営 2年生 紅英



school TRIP

研修旅行

3年生の私は三回目の研修旅行に参加しました。研修旅行について、感想を書くのは2回目です。楽しかった、面白かった以外に、役に立つこともたくさんありました。

今回は大阪、兵庫、岡山、香川、2泊3日のバス旅行でした。車酔いする私は、バスもなれ、バスの中で友達と話せるようになってきました。バスの中では、ガイドさんの話を聞いたり、みんなと一緒にゲームをしたり、歌を歌ったり、とても楽しかったです。

たくさんの観光地に行きましたが、2日目は皆、強い印象を残っていたと思います。午前中は世界文化遺産の姫路城に見学して、午後は本宮まで785、奥社までの合計は1368の石段の金比羅山に見学しました。姫路城は400年以上が経過していますが、現在、その姿を見るととても美しいです。しかし、城の上までいくことが大変でした。降りるときもとても疲れて、足もふらふらになってしまいました。

姫路城で降りる力もなくなり、歩けなくなってしまいました。運動不足の私が午後の金比羅山では、ガイドさんの親切の説明を聞きながら、上までいきました。一番印象的なのは、実は本社まで786段があったのが、日本の言葉で786は「な、や、む」になってしまうので、最後の段を含めない、785で数えていることです。

3日目、私たちは北淡震災記念公園に行って、当時の被害された写真などを見ていました。とても心が痛くて、悲しくてたまりませんでした。また、震災体験館では震度7の地震も体験しました。とてもこわかったです。しかし、防災の大切さがわかるようになりました。

この3日間の旅は先輩や後輩たちとの交流もでき、留学生にとっての私たちは、日本の歴史などたくさんを知りました。それは、これからの生活なども役に立つと思います。皆さん、来年の研修旅行、また一緒に参加しましょう。

経済学部経済経営学科 3年生 劉麗麗



来年も、一緒に行きましょう



学生の声

✚ 三年生、皆さんはいよいよ就職活動をしていますか？

留学生として私たちはもっとも心配する問題は就職です。いま、三年生の私たちは就職の準備がそろそろ始まります。日本で就職には「流れ」があります。いつ、なにを、どのようにするかをまず、把握することが大切です。効率的に活動をするためにまず就職の進め方を把握しておきましょう。しかし、留学生として私たちと日本人の一番大きな違いがあります。それは「言葉の壁」です。ほとんどの日本企業は、外国人留学生に少なくともN1日本語能力を求めています。留学生就職の第1歩は日本語能力試験N1を取ります。N1がないと就職活動できませんか？そういう疑問を持っている人はいると思います。N1は持ってないと就職活動ができませんではなく、ただ進みにくいです。就職活動は部屋とすれば、N1はこの部屋に入る鍵です。日本の会社で日本人と同じ仕事するから、言葉はしっかり理解できないと仕事は進めません。だから、日本語の能力を持たなければなりません。次は「自己分析」は就職の第2歩です。知っている様で知らない自分を客観的に自己分析をします。

就職活動に成功するための、6つの事柄があります。

1. 日本語能力
2. 自己理解と就職観（自己分析）
3. 産業界と企業理解、仕事（求人職種）の理解、どんな人材を求めているか
4. エントリーシート対策
5. 筆記試験対策
6. 面接試験対策

上記の事をしっかり準備すると就職できるでしょう。一年生、二年生の皆さんは、就職活動は自分にはまだ早いと思っているでしょう。それは間違いです。N1は早めにとってください。また、勉強が進んでくるといろいろな資格を取らなければなりません。だから、早めに就職の準備をするほうがいいと思います。

経済学部経済経営学科 三年生 劉云梅



✚ 2年生の皆、先はまだ長いですが、頑張ってください

時間が早く流れて、もう二年生の後期になりました。二年生の後期になってから、ゼミも決まりました。このゼミは私たちに残っている大学生活で、ずっと付き添っていきます。

新学期は始まって、ゼミの授業を三回受けた。目新しく、楽しいです。以前の授業と違い、人数が少ないので、みんなと一緒にちゃんと交流することができます。前では、ゼミのクラスメートと会ったところはあるけど、しゃべったことがほとんどありませんでした。

そして、ゼミの授業もおもしろかった。私のゼミ先生は牛島先生である。先生は毎度のゼミ授業では有名な成功企業を例にして、知識を伝えて頂き、面白いです。それ以外では、先生はみんなが授業の内容をわかるかどうか気にかけて頂けます。わからないところがあれば、何回説明して頂けます。特に、留学生の私たちは日本語に困ることもあります。このとき、先生はなるべくわかりやすい言葉を使って頂いています。

同じにゼミに入ったみんなは、授業を絶対にサボらないほうがいいと思います。ゼミでは専門知識を学べます。さらに、知識以外のことも分かります。

これからの二年半の時間で、ゼミのみんなといっしょに過ごします。得難い縁だと思います。みんなは大切にすべきだと思います。

これから二年半のゼミ授業を楽しみたいと思います。

経済学部経済経営学科 2年生 李保会



ご存知
ですか

大募集中！

四日市大学 RAC(ロータリーアクトクラブ)は 2015 年 7 月 10 日に発足しました。現在、1 年生から 4 年生までの 15 名で活動しており、日本、ネパール、中国、ベトナム、インドネシアと留学生も多く参加してくれています。

活動の目的は、奉仕活動を通し社会貢献を行い、それらを通じ、多くの人々と交流の場を作り、多くのことを学び自分自身の成長へと繋げることです。

活動内容は、主にボランティア等の奉仕活動や学内における学生同士の交流の場を作ることです。9/13(日)には名誉クラブディキャンプという養護施設の子供達の為に 1 日子供の親代わりとなり運動会を開催する活動に参加してきました。夏には、学内にて科学部と合同で夏らしくウォーターパーティーを開催し、水鉄砲や水風船を相手にぶつけ合い交流を深めました。また、茶道部に協力依頼をし、茶道体験交流会を定期的で開催しています。その他、イースターパーティーやハロウィンパーティー、クリスマス会などシーズンに合わせたイベントを開催し交流の場を作っています。

私たち、RAC BETTY は四日市大学で一番規模の大きな部活動を目指しています！ボランティアに興味がある方、日本人と交流を深めもっと日本語が上手になりたい留学生、パーティーやイベントが好きな方、どんな方でも OK です！少しでも興味がある方は四日市大学 RAC 会長、3 年小島彩花までお願いします！

四日市大学 RAC メンバー大募集中です！！入部お待ちしております。

四日市大学 RAC 会長小島彩花



2015 年度四日市大学・四日市看護医療大学合同大学祭は 10 月 24 日の土曜日と 25 日の日曜日四日市大学で行いしますのでみなさんぜひ参加してくださいね。四日市大学は 7 カ国の留学生がいろいろな勉強を学んでいます。中国、ネパール、ベトナム、ミャンマーなどの留学生たちは自分の国の文化的なことなどの交換しながら勉強を頑張っています。地域の方のご参加も大歓迎ですので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。！



平成 27 年度私費外国人留学生奨学金

留学生を対象とした奨学金が、今年度も給付されました。受給者の皆さん、おめでとうございます。

※文部科学省外国人留学生学習奨励費（日本学生支援機構）

平成 27 年度受給者（1 年間）5 名

平成 27 年度後期受給者（6 ヶ月間）2 名

※三重県私費外国人留学生奨学金(三重県)平成 27 年度合格者

ヴォン トゥイ ヴイ(経営学科 4 年)

リュウ レイレイ（経済経営学科 3 年）

レイノルド ジャヤ ブディマン（経済経営学科 3 年）

※国際ソロプチミスト三重奨学金（国際ソロプチミスト三重）

グエン ティ ホア（経済経営学科 3 年）

※第 11 回留学生による日本再発見の旅—宗村南男留学生奨学金「DiscoverJapan」

ズオン ティ リー（環境情報学科 2 年）

リ レイ（総合政策学科 1 年）



特別二一な

Sudoku game 挑戦

このゲーム、ご存知ですか？

数独は、9×9のマスの中に、1から9までの数字を入れていくパズルです。

次のような三つのルールは守らなければいけません。

- 一列で同じ数字を使ってはいけな一行で同じ数字を使ってはいけません。
- 一つのブロックで同じ数字を使ってはいけません。

先着一名様にはプレゼントがあります
お早めに！！

		2				3	7
9	7		2	1			
			9				
6	8			9	1		
					7		
	9		1	6			
1						6	5
5			3	4			
	6	8	5				3

1 1 月 3 日までに、留学生支援センターに出してください。